

第十四回

熊本城（熊本県熊本市）

「花」 主宰 有光 令子 選

熊本市賞一句

二の丸の東風にふくらむ花芽かな

熊本県熊本市 角田 光明

特選三句

該当なし

投句総数 七句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「花」 主宰 有光 令子 選

奈良・斑鳩町賞一句

天平の空の明るさ犬ふぐり

奈良県北葛城郡 荻野 鷹生

特選三句

切通し抜けて法起寺燕飛ぶ

奈良県大和郡 小澤 京子

声明のあるとき高くお身拭

奈良県生駒郡 田子 美地子

神苑の枯れゆくものに鹿の影

奈良県天理市 松田 吉憲

投句総数 一四二句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「花」 主宰 有光 令子 選

子規はいく賞三句

聖堂に日の差してゐる漱石忌

東京都杉並区 伊藤 ミナ

蝶高く高く飛びたり明治村

愛知県名古屋市 佐々木 千洋子

冴返るもののひとつに奈落かな

愛知県春日井市 野田 公雄

特選三句

日当りて三極の黄のさざめける

愛知県名古屋市 石井 耿太

漱石の茶の間から見る青葉かな

愛知県小牧市 原 好子

草花を好みし子規や春の雨

岐阜県各務原市 星河 ひかる

投句総数 一三五句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

子規庵（東京都台東区）

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

叱られてふらここの空蹴りあげる

千葉県市原市 池田 正子

初つばめ根岸の里の風を切る

千葉県千葉市 大久保 文夫

訪ね来し終焉の間の青楓

愛媛県松山市 坂倉 裕子

投句総数 四七句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

惜別や足元覆ふ春の雪

京都府京都市 赤堀 夕香

積もる雪心に灯る志

山形県村山市 土田 紘也

投句総数 四四句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

白魚の命かがやく水面かな

東京都港区 西居 豊

花吹雪戦艦ありし日のごとく

福岡県宗像市 西岡 正子

投句総数 四五句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

猫塚に詣でて春を惜しみけり

静岡県静岡市 五十嵐 光郎

人去りて桜しべ降る小島かな

東京都新宿区 杉田 柚子

漱石の像にそば降る春の雨

東京都新宿区 鈴木 吉裕

投句総数 五六句

開函日 平成二十六年四月三十日



第十四回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

先達の想ひをのせて小雪舞ふ

東京都足立区 宮脇 孝義

投句総数 二三句

開函日 平成二十六年四月三十日

第十四回

東松山市（埼玉県東松山市）

「花」 主宰 有光 令子 選

特選三句

菜の花忌丘に登れば海見ゆる

埼玉県東松山市 小川 修司

余生とはいつからのこと蜆汁

埼玉県東松山市 柳沢 利夫

身の内の鬼に豆打つ夜なりけり

埼玉県東松山市 由井 清房

投句総数 五一句

開函日 平成二十六年四月三十日